

外反母趾が低年齢化

大津 日本靴医学会で現状報告

外反母趾が低年齢化しつつある現状など
が報告された日本靴医学会の学術集会

(大津市におの浜1丁目・ピアザ淡海)



日本靴医学会(事務局) 海で始まった。

・ 東京都) の定期学術集

会が二十九日、大津市に
おの浜一丁目のピアザ淡

整形外科医の有志で結成

し、現在、会員は七百人
いる。集会には約百八十
人が参加し、埼玉県立小
児医療センターの佐藤雅
人前副院長が、日本でも
外反母趾が低年齢化しつ
つある現状を報告した。
また、足首の靭帯を損傷
した患者用の治療靴の研
究なども発表された。

三十日は午後一時か
ら、女子マラソンのアテ
ネ五輪金メダリストの野
口みづき選手やシンドニー
五輪金メダリストの高橋
尚子選手のシューズを開
発したアシックス社の三
村仁司さんの講演などが
ある。定員は先着二百五
人、参加無料。

BBC(びわ湖放送) 同時に始める。